



## 年頭のごあいさつ

千葉県知事 熊谷 俊人

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年9月の台風第13号で被害に遭われた県民や事業者の皆様へ、心からお見舞いを申し上げます。

一日も早い復旧に向けて全庁を挙げて取り組むとともに、貴協会と「災害応急対策に関する業務協定」を締結しているとおり、災害に強い千葉県づくりを着実に進めます。

貴協会の会員の皆様には、日頃より、造園緑化に関する知識の普及啓発、造園技術の向上等に取り組まれるとともに、県道の緑化活動などの社会貢献活動を積極的に推進されるなど、本県の美しい景観の保全・形成や、みどり豊かで快適な県土づくりに向けて御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。また、正月を迎えるにあたり、県庁等に立派な門松を飾っていただき、感謝申し上げます。

県内経済の回復を確かなものとし、賃上げと消費拡大、企業の成長などの好循環を実現するため、中小企業のDX等による生産性向上や、リスキリング等による人材の確保・育成を支援します。

また、海外からの観光客も回復する中、誘客促進とともにワーケーションなど新たな旅のスタイルの促進などにも取り組みます。

農林水産業については、生産性向上や、さつまいも・梨など本県の顔となる品目の重点的なプロモーションなどにより、更なる発展に努めます。

成田空港は、第3滑走路新設など「第2の開港」ともいえる機能強化を予定しています。昨年は空港周辺での土地利用規制の弾力化を実現したとこ

ろです。

県として物流をはじめ国際的な産業拠点の形成を図るなど地域づくりを推進します。

本県活性化の基盤となる道路ネットワーク整備についても、引き続き積極的に取り組みます。

東京湾アクアラインでの時間帯別料金の社会実験では、2か月間で渋滞による時間のロスが土曜日では44%減少したことが確認されました。今後、利用者の行動変化等の分析・評価を進めます。

持続可能で活力ある社会の実現を目指し、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた動きを、新しい時代に適した経済成長につなげるよう取り組んでまいります。

千葉の多様な魅力を発信するため、本県の三方を囲む海をテーマに豊かな食文化や伝統文化などをアピールしていきます。

本年11月には、「ちばアクアラインマラソン2024」を開催しますので、ぜひ、海の上を走る爽快感を体感してください。

県誕生150周年を機に、昨年より各地で多彩な記念事業を展開しています。改めて県が市町村や企業等とともに地域づくりに取り組んでいく節目としたいと考えています。

本年は、次の100年に向け新たな一歩を踏み出す一年です。県民の皆様と力を合わせて未来の千葉県づくりに取り組んでまいります。

結びに、一般社団法人千葉県造園緑化協会のますますの御発展と、会員の皆様の御活躍を祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。